

「東京しごと財団職場体験実習助成金支給申請書兼請求書」の書き方

可能であれば、欄外に捨印を
押印してください（印鑑登録された印）。

申請日

(第2号様式)

捨印

令和5年4月25日

〈法人の場合〉
「所在地」、「法人名称」及び「代表者職・氏名」は登記簿
どおりに記載

〈個人事業主の場合〉
・所在地：個人事務所の住所を記載
・法人名称：個人事務所名を記載
・代表者職・氏名：個人事務所の代表者の個人名のみを記載

所 在 地 東京都千代田区飯田橋■丁目■番■号
法 人 名 称 株式会社〇〇〇〇
代表者職・氏名 代表取締役 しごと 花子

印鑑登録された印を押印

東京しごと財団職場体験実習助成金支給申請書兼請求書

東京しごと財団職場体験実習助成金の支給につ
支給要綱第9条の規定に基づき、下記のとおり申
記

申請窓口の所在地が、「履歴事項全部証明書」（法人の場合）や
「個人事業の開業・廃業等届出書」（個人事業主の場合）に記載され
ていない場合は、
その所在地で事業を営んでいることが確認できる書類（※）を提出
すること。
※光熱水費の領収証、賃貸借契約書（申請日時点で有効のもの）等

1 申請対象事業所等

申請窓口 事業所	名 称	株式会社〇〇〇〇 △△営業所		
	事 業 所	〒■■■■-■■■■		
	所 在 地	東京都港区新橋■丁目■番■号		
	担当部署	総務部 総務課	担当者氏名	東京 太郎
	T E L	■■ (■■■■) ■■■■	メールアドレス	Tokyo@aaaa.co.jp
雇用保険適用事業所番号		■■■■-■■■■-■		
常時雇用する労働者数 (直近の6月1日現在)		220.5人 ※		
実 習	実習期間	令和5年4月17日から令和5年4月21日まで（5日間） ☒ 4時間以上×5日間以上の実習である。		
	実習場所 (実習先所在地)	名 称 (株式会社〇〇〇〇 △△営業所) 所在地 (港 区 市 新橋■丁目■番■号)		
	障害特性への 配慮等	☒ 東京しごと財団の随時紹介や面談会の場を通じて、配慮事項等を 実習前に確認して実習を行った。 ☐ 面談の場を通じて、配慮事項等を実習前に確認して実習を行った。 ☐ その他特記すべき事項 ()		
受 入 実 習 生	所属支援機関	名 称 (就労移行支援事業所□□□□) 所在地 (中央 区 市 新川■丁目■番■号)		
	実習者名	(名字のみをカタカナで記入) チョダ		
	障害種別	身体・知的・精神・発達・難病・高次脳機能		
	同一の実習生に係る他の助成金等の受給	あり・なし		

該当するものに✓

雇用する労働者がいる
場合は必ず記入

■常時雇用する労働者数
が43.5人以上の企業等
→障害者雇用状況報告
書の(ハ)と同じ数を
記入
■常時雇用する労働者数
が43.5人未満の企業等
→常時雇用する労働者
雇用状況報告書兼誓
約書の(ウ)の数を記入

※短時間労働者(常時雇用する労働者のうち、1週間の所定労働時間が20時間以上30時間未満の労働者)は、1人を0.5カウントで計算
(裏面に続く)